

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社 音戸工作所 八本松工場

(2) 事業所の所在地

広島県東広島市八本松飯田1丁目1番1号

(3) 業種

3113 自動車部分品・付属品製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成13(2001)年度を基準年度とし、平成21(2009)年度から平成25(2013)年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)		目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)		計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))							
	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
エネルギー 起源CO ₂			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO ₂			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
フロン類			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量												
実績に対する 自己評価												

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

生産量

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)		目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)		計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成13年度	平成25年度	平成25年度	削減率 (c)	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
エネルギー 起源CO ₂	0.277	0.263	0.263	0.219	0.219	0.204	0.235	0.228	0.288
非エネルギー 起源CO ₂		5.00	5.00	21.00	21.00	26.00	15.00	18.00	-4.00
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
フロン類		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計	0.277	0.263	0.263	0.219	0.219	0.204	0.235	0.228	0.288
エネルギー消費 原単位 (原油換 算kl)	0.087	0.082	0.082	0.082	0.082	0.081	0.081	0.087	0.099
実績に対する 自己評価	平成24年度より1個当たりの鋼材重量の重いプレス板金系部品の生産が減少しているのに対し、一個当たりの重量の軽い機械部品系の生産が増加した。その為、鋼材重量に対しエネルギー使用量が高くなってしまったことが、目標未達の原因になったと思われる。								

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	前年度比 1%削減 (使用鋼材の単位当たり)	○低燃費車へ切替え ○暖房機具灯油 ○フォークリフトの電動化
2	電気使用量の削減	前年度比 1%削減 (使用鋼材の単位当たり)	○冷暖房温度の適正管理 ○休憩中の照明徹底 ○省エネ型電気機器への切替え ○高性能インバータ機器への
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み (環境価値の活用等)

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	油脂類の購入削減	購入量を原単位で年間5%削減	○リサイクル
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。